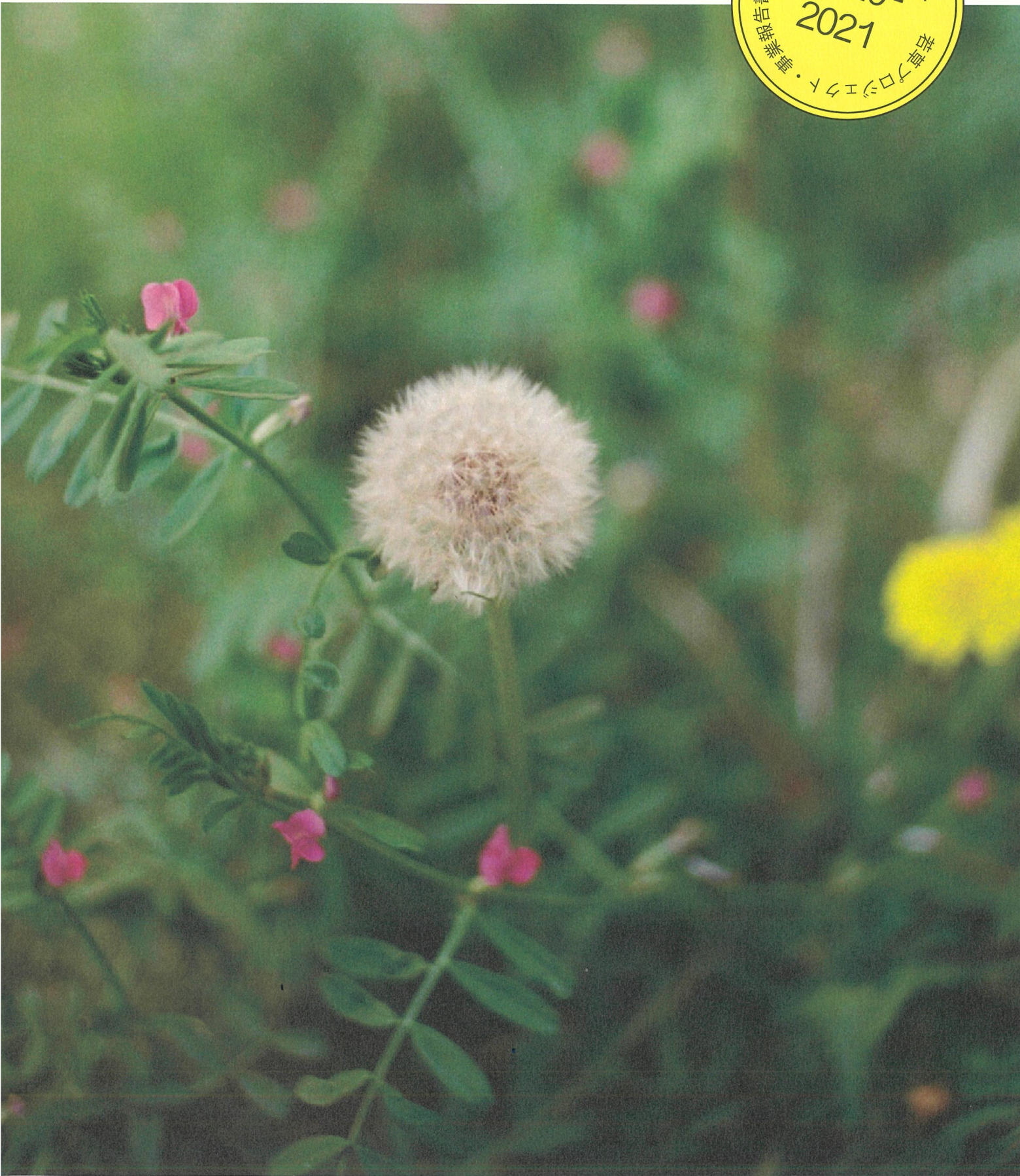


MARCH

Little Women Project 若草プロジェクト

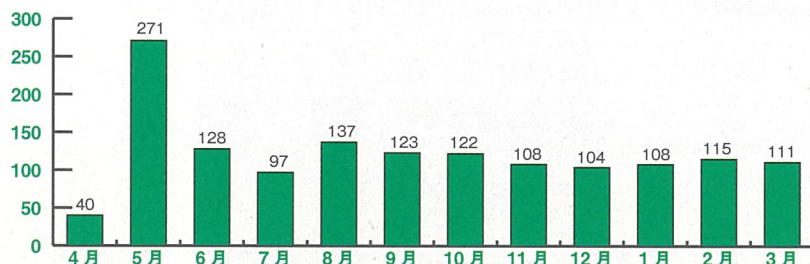
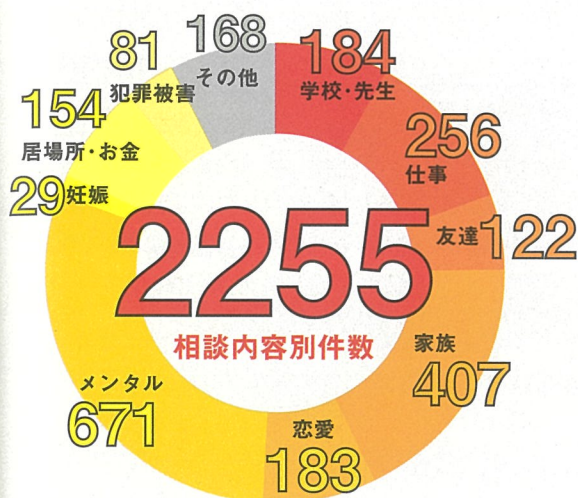


On Your Side ひとりじゃないよ 心に寄り添う支援

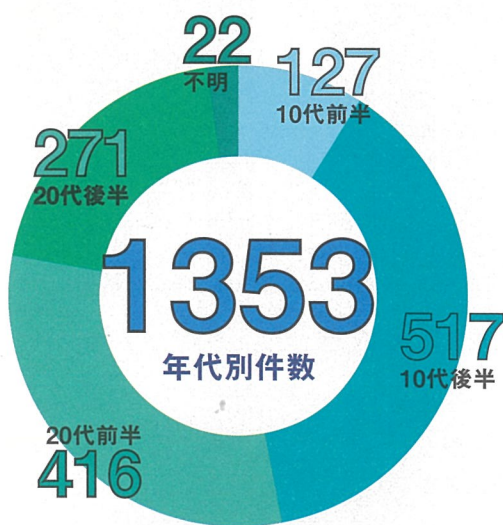


LINE相談

若草プロジェクトでは、「つなぐ」の実践として、少女・若い女性に向けたLINEを活用した相談窓口を設置しています。全国どこにいても、信頼できる大人とつながるツールとして多くの女性に寄り添うことを目指し、場所に関わらず言葉にしにくい生きづらさに耳をすませ、解決を一緒に考えていきます。聞こえた声の一番近くにいる弁護士や社会福祉士と女性たちをつなぎ、具体的な解決・支援まで行います。



月別件数		2020年												2021年		
	合計	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月			
	1353	40	271	128	97	137	123	122	108	104	108	115	111			
相談内容別件数	全体割合	合計														
①学校・先生	8%	184	3	38	15	10	21	22	11	18	19	17	10	14		
②仕事	11%	256	4	38	24	12	27	28	30	28	19	24	22	14		
③友達	5%	122	2	18	3	8	15	18	12	9	15	10	12	4		
④家族	18%	407	17	121	25	19	40	39	41	31	8	33	33	38		
⑤恋愛	8%	183	6	29	10	17	17	7	13	14	36	11	23	9		
⑥メンタル	30%	671	29	143	56	54	64	48	57	45	55	59	61	47		
⑦妊娠	1%	29	6	7	2	0	1	1	1	2	3	2	4	0		
⑧居場所・お金	7%	154	7	53	12	11	17	10	8	5	13	8	10	12		
⑨犯罪被害	4%	81	1	20	16	8	7	4	6	6	5	5	3	4		
⑩その他	8%	168	3	17	26	11	21	14	15	21	15	11	14	14		
合計	100%	2255	78	484	189	150	230	191	194	179	188	180	192	156		
年代別件数	全体割合	合計														
10代前半	9%	127	3	23	12	7	12	19	15	15	7	8	6	8		
10代後半	38%	517	18	121	46	38	49	41	50	40	32	40	42	41		
20代前半	31%	416	12	101	36	25	36	40	33	21	34	42	36	35		
20代後半	20%	271	8	26	30	27	36	21	23	32	27	15	26	27		
不明	2%	22	0	0	4	0	4	1	1	0	4	3	5	0		
合計	100%	1353	41	271	128	97	137	122	122	108	104	108	115	111		

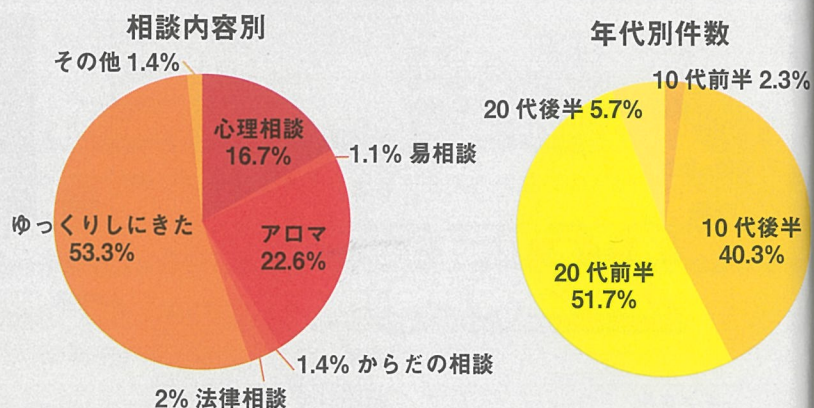


若草プロジェクトのLINE相談は通常は数名の相談員と監修者と呼ばれる弁護士、社会福祉士、精神保健福祉士などの専門職2名とでタッグを組んで一人当たり30分に対応しています。しかし、緊急事態宣言による外出自粛を受け4月9日から5月31日までのLINE相談は監修者のみが各々の自宅で連日相談を実施しました。その結果が統計に表れています。ステイホームを強いられた結果、親もリモートワーク自分もオンライン授業になり緊張を強いられる家族関係のなかで逃げ場がない、同棲相手がリモートワークになり一緒にいる時間が増えたことで暴力も多かったなどコロナ禍で密室化する家族を象徴する深刻な相談が増えました。LINE相談は相談の入り口にすぎません。傾聴も大切ですが具体的な支援につなげるためには面接相談が必須です。関東圏の居住者にはわたしたちが、それ以外の居住者には居住地の支援者と連絡を取り合い、相談者を引き継ぎ連携をはかっています。各地で支援のネットワークを広げること、目に見える形での支援体制を広げる必要があることを実感しています。LINE相談で若草プロジェクトにつながった相談者の方に力を貸してくれる全国の仲間を募集しています。みなさまの地域での活動を教えてください。

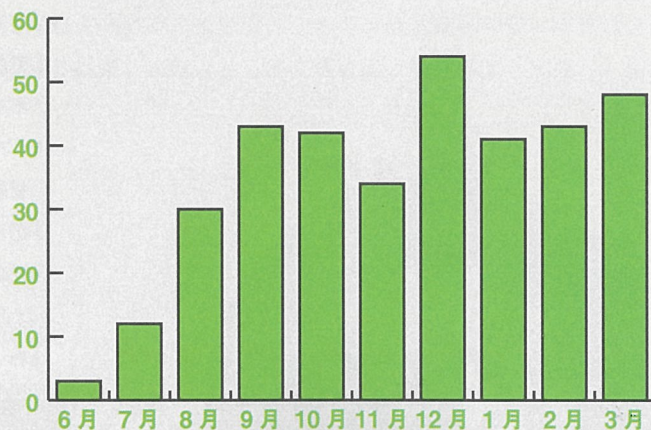
まちなか保健室

2020年7月に、赤い羽根福祉基金の支援で秋葉原にオープンした、まちなか保健室。悩みがあったり居場所がないという気持ちを抱えた少女や若年女性が、気軽に立ち寄れる、まちの中の“保健室”です。

LINE相談から直接会って話をしたいという方の相談はもちろん、アロマセラピーや占い、心理相談、法律相談など行っています。今後は開室時間の延長とともにヨガや英会話、英語塾、フラワーアレンジメントなども実施し、安心安全に加えエンパワーメントできる居場所を目指します。



2020年度月別相談件数



アウトリーチ

秋葉原の街で夜回りをやっています。通行人に声をかけている女性にマスクや消毒液、小さなプレゼントを添えて、困ったことがあったらいつでも来てねと声をかけながら、まちなか保健室のチラシを配っています。

〒101-0021 東京都千代田区外神田2-1-8

御茶ノ水駅から

JR線 御茶ノ水橋口 徒歩5分

東京メトロ 丸ノ内線 出口から徒歩5分

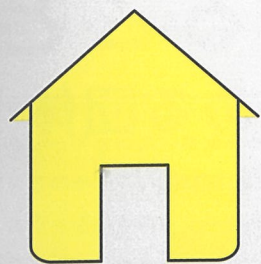
(池袋方面からお越しの方は、出口で横断歩道を渡った川沿いの道を下ってください)

秋葉原駅から

JR線 電気街口から徒歩8分

東京メトロ日比谷線 出口から 徒歩8分





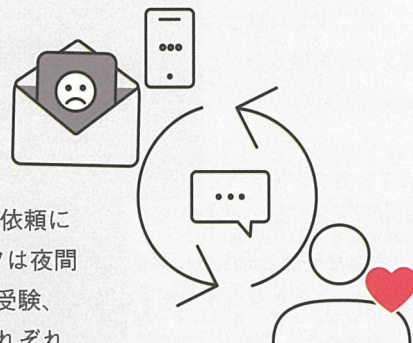
若草ハウス

2018年10月より、日本財団の支援でスタートした、若草プロジェクトが所有するシェルターです。緊急一時避難から中長期まで、生活の場所を提供します。一人ひとりに担当弁護士が付き、社会福祉士や精神保健福祉士などの有資格者のスタッフが生活支援を行います。

2018年10月より日本財団の支援でスタートしたシェルターです。緊急一時避難から中長期まで一人ひとりのニーズに合わせ、生活の場所を提供しています。各自に担当弁護士（わかたん）が付き、社会福祉士や精神保健福祉士、公認心理師などの有資格者がスタッフとして生活支援を行っています。

若草ハウスの入居ルートは若草のLINE相談やメール相談から、弁護士、行政機関からの依頼によって入居しています。入居者は10代後半から20代前半が多くなっています。スタッフは夜間泊まり、朝晩の食事、日々の話し相手、悩み相談、受診同行のほかに必要に応じて大学受験、進級、就労のための論文の添削や模擬面接の実施など多岐にわたって行っています。それぞれの困難の多様さとそれへの対処、乗り越え方は千差万別です。それぞれのニーズに寄り添うためにスタッフとわかたんは退所後も支援を続けています。

若草ハウスも満室というなかで緊急に居場所を募ったところ、都内の宿坊と一時的に自立準備ホームが提供されました。その結果LINE相談→宿坊→自立準備ホーム→地域のアパートへの自立というケースがありました。「つなぐ」の意義を実感、感謝しています。



研修について

若草プロジェクトは「若年女性たちをサポートする大人たち」の養成を活動の柱にしています。日本中の“心ある大人たち”が彼女たちに“信頼される”大人になる。その信頼される大人たちを日本中でネットワークすることを目指しています。

現在の日本社会で、若年女性たちが抱える課題は「大人」たちには未知の分野とも言えるほど、多様になっています。まず、大人たちが「新しい課題」の数々を、インプットしなければ始まりません。彼女たちは何に悩み、立ち竦まざるをえないのかを、学びましょう。信頼できる大人が全国に広がれば、若年女性のためのセーフティネットがはじめてできることになります。ぜひ、研修にご参加いただき、ネットワークの一員となってください。HPよりご応募ください。お待ちしております。



YouTube



YouTubeチャンネル YouTube

多くの方に若草プロジェクトを知っていただくため若草プロジェクトのYouTubeチャンネルを開設しました。コロナ禍で思うように研修ができない現状ではありますが、YouTubeを活用し全国ネットで女性たちの現状を知ること、そして女性たちに寄り添う大人がいることを発信していきます。

CONTENTS

- 「異口同音に“居場所がない”……」 ●「“あなたが”繋がってね！」 ____大谷恭子
- 「性って大事なものだよ」 「ようやく出してくれたSOSに、私たちはジャッジをしない」 ____ピッコラーレ代表理事 中島かおり
- 「性的同意はお金で買えるものではない」 ●「みんなで社会を変えていく・変えていける」 ____ぱっぶず 金尻カズナさん
- 「2020年度オンライン報告会」 毎年10月に開催しているシンポジウムに代わり、オンラインでの活動報告会を開催。



私にとっての保健室

学校でしんどくなったら保健室があった
社会でしんどくなったら「私はカフェでボーっとする。
街中でふらりとよれて安心できて、少し元気の出るなじみの場所」
誰にとっても必要な、そんな場所を
少女のために、少女たちと作っていきたい。

まちなか保健室 代表
大谷恭子弁護士

まちなか保健室

東京都千代田区外神田
2-1-8

JR 線 / 地下鉄丸ノ内線
御茶ノ水駅から徒歩 5 分
JR 線 / 地下鉄日比谷線
秋葉原駅から徒歩 8 分
ビリヤード淡路亭となり
vert.wakakusa@gmail.com

Twitter



@wakakusapj

Instagram



wakakusa_
project

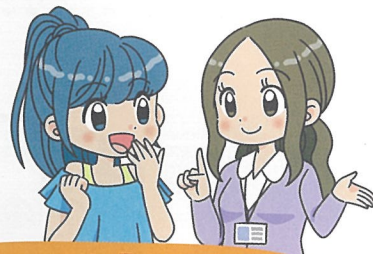
HP



https://
wakakusa-
mh.net



Little Women Project
若草プロジェクト



ゆっくり過ごせる居場所

まちなか 保健室



ふらっと立ち寄れて
困った時には相談できる。
何もしなくても、
ゆっくりするだけでも大丈夫。
家でも学校でも
仕事場でもない
あなたの居場所。



秋葉原駅と御茶ノ水駅の
あいだにあるよ
遊びに来てね!



まちなか保健室はこんなところ！

すべて
無料

1F



ベスの部屋：カフェ

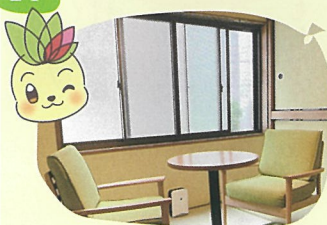
おしゃべりしたり、のんびりしたり、自由に過ごせるお部屋。軽食・飲み物・Wi-Fi あり。充電もできるよ！



ジョーの部屋：寂聴ルーム

勉強したり本を読んだり、ゆっくり過ごすお部屋。瀬戸内寂聴先生が長年愛用していた机と本棚があるよ。

2F



エイミーの部屋：和室

完全プライベートルーム。心や身体の相談をゆったりとできるお部屋。心理相談・法律相談・キャリアカウンセリング・婦人科医相談・アロマセラピーなど。気軽に予約してね。



メグの部屋：多目的室

いろいろな専門家を呼んで、ワークショップをするお部屋。フラワーレンジメント・ヨガ・パソコン教室・英会話・洋裁教室・ものづくり教室など。まずはお試しあれ！



こんな事を相談できるよ

生きているのが
しんどい

いじめられているけど
相談できていない

お金をたくさん
借りてしまった

生理痛がひどいけど
どこに相談したら
いいの？

私の悩みなんて
だれも聞いて
くれない

バイト先や家で
暴力を受けている

人前で
食事が出来ない

自分の家の事は
だれにもわかって
もらえない

トラウマが
フラッシュバックする

居場所がない

人間関係に
疲れた

なんだか
イライラする

こんなスタッフが話をきくよ

懐深い
聴き上手

肝っ玉
母ちゃん

お花の
スペシャリス
ト

やさしい
おねえさん

心をほぐす
アロマ
セラピスト



相談前に予約してね

まちなか保健室で相談

① 予約フォーム
から予約する



② スタッフから返信メールが届く

③ 保健室に GO!

道に迷ったり、何かトラブルがあったら、届いたメールに返信して相談してね。はじめはドキドキ緊張するかも知れないけど、みんな待ってます！

LINE、メールで相談

● まずはお友達に追加してね



若草プロジェクト
LINE ID
@wakakusa

・相談時間は1回 30 分
・詳しくは下記ページを見てね
・メールの場合は下記から送ってね
<https://wakakusa.jp.net/sodan/>